

第4回環境を考えるかとう市民の集い

キャリア探究総合の活動報告【環境保全講座】

兵庫教育大学附属中学校

「生き物を保護する際の考え方」

2023年3月21日（火・祝）、加東市東条第一体育館において、第4回 環境を考える かとう市民の集いが開催されました。兵庫教育大学附属中学校の1年生の西角風香さんがキャリア探究総合の環境保全講座で探究した活動の成果を発表しました。環境保全ボランティアに参加し、外来生物であるアメリカザリガニを捕獲し、アイガモのエサとして与えることを通して、命を大切にする取り組みの意義を訴えました。

トークセッションでは、西角さんと本校1年生の藤原恭子さんと本校職員の藤春竜也先生とやしろの森公園長の余部衛様が「環境を考える」をテーマに会場の参加者と共に意見交流を行いました。「環境を守るとは、命を大切にする」「環境を保護することは生物の文化を継承すること」など、探究学習の成果を市民の皆様発信することができました。

また、総合学習担当の大西美佐歩先生からは、本校のキャリア探究総合の授業で行われている探究学習について説明がありました。生徒個人の探究学習から生徒どうしの協働学習、教員や外部講師とのコミュニケーションそしてフィールドワークに発展していく過程で成長する生徒の姿が生き生きと伝わってきました。

かとう市民の集いへの参加にいたるまでには、総合的な学習の時間での指導、講師の皆様のご助言、総合学習担当の藤春先生、大西先生、清水先生によるご準備など多くの支援がありました。あらためて、探究活動の成果を発表するために応援してくださった皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。



探究学習について説明を行う大西先生



生き物を保護する意義を訴える西角さん



トークセッションを行う様子